

(別紙様式)

令和7年度学校評価の実施状況等調査

学校名	県立森川特別支援学校
記載者名	山城 孝文

1 自己評価を実施した人数

	校長	教頭	事務長	教諭	事務	その他	計
実施人数	0	0	1	30	6	0	37

※その他 ()

2 学校関係者評価を実施した人数

	学校評議員	PTA役員	その他				計
実施人数	3	0	0				3

※その他 ()

3 外部アンケート等を実施した人数

	保護者	生徒	その他				計
実施人数	10	8	0				18

※その他 ()

4 学校評価結果の公表方法等(該当項目に○、複数回答可)

自己評価	<input checked="" type="checkbox"/> ①ホームページ	<input type="checkbox"/> ②学校便り	<input type="checkbox"/> ③保護者への説明会	<input type="checkbox"/> ④その他(学校評議員会で説明)
学校関係者評価	<input checked="" type="checkbox"/> ①ホームページ	<input type="checkbox"/> ②学校便り	<input type="checkbox"/> ③保護者への説明会	<input type="checkbox"/> ④その他(学校評議員会で説明)

5 令和6年度の学校評価を踏まえ、令和7年度改善した点(いじめ問題に関すること等)

①学校LINEを導入し、生徒の欠席等の連絡や配布物の提供等を行った
②院内学級設置病院の所在市町教育委員会や社会福祉協議会を訪問し、院内学級の周知を図った
③院内学級のタブレットを近隣の高等学校より借用し、学習環境の整備を行った
④
⑤

6 令和7年度の学校評価で明らかになった課題

①個人の裁量ある時間の確保
②児童生徒の実態等を踏まえた交流及び共同学習の実施
③保護者への教育方針等の周知
④
⑤

7 令和7年度の学校評価を活かした令和8年度の改善点

①より良い教育を行うための「時間と機会の創出」に向け分掌業務の検討や持ち時数の軽減に向けた調整
②児童生徒が安心して参加出来るような段階的ステップを重ねた交流及び共同学習の実施
③年間行事や授業等の取組をHPや学級便りで掲載し、質問があれば丁寧に説明していく
④
⑤